

産業技術総合研究所 触媒化学融合研究センター

平成26年度 研究ユニット評価委員会 議事要旨

1. 日時：平成26年11月17日（月） 12：45～17：50

2. 場所：独立行政法人産業技術総合研究所 つくばセンター 中央第2事業所
2-12棟 第6会議室

3. 議事

- (1) 開会挨拶 遠藤 秀典 評価部 次長
- (2) 委員紹介、資料確認 村瀬 至生 評価部 研究評価推進室 総括主幹
- (3) 研究ユニット評価 ―基本的考え方及び実施内容・方法― 遠藤 秀典 評価部 次長
- (4) ユニットによる説明（質疑含む）（議事進行：関口 章 評価委員長）
佐藤 一彦 研究センター長 他
- (5) 総合討論、委員討議、講評（議事進行：関口 章 評価委員長）
- (6) 閉会挨拶 遠藤 秀典 評価部 次長

4. 議事概要

(1) 研究ユニット評価概要説明

資料4に基づき、評価部より研究ユニット評価と第3期中期目標達成状況評価の概要について説明が行われた。

(2) 触媒化学融合研究センターの説明と質疑応答

資料5及び研究ユニットからの説明資料に基づき、「研究ユニット全体のシナリオ・ロードマップ」「ユニット戦略課題1-4」「イノベーション推進への取組み」「研究ユニット運営の取組み」について説明が行われ、それぞれについて評価委員による質疑が行われた。

「研究ユニット全体のシナリオ・ロードマップ」に関しては、基礎と応用の重点の置き方や研究対象の絞込み方針等についての質疑が行われた。「ユニット戦略課題」に関しては、研究課題ごとにプロジェクトの進捗状況、問題点、研究の意義等、より具体的な内容について質疑が行われた。「イノベーション推進への取組み」では、異分野融合、海外研究機関との連携、企業との連携状況や連携手段等について質疑が行われた。「研究ユニット運営の取組み」では、人材育成、コンプライアンス、特許の方針、安全対策等について、質疑が行われた。

(3) 全体を通しての質疑応答

第3期中期計画達成状況を含む触媒化学融合研究センターからの説明全般に関して、自己点検用紙の評価の妥当性、ベンチャーを立てる可能性や意義等について、質疑が行われた。

(4) 委員討議

今回の評価に関して、評価委員による討議が行われた。特に自己点検用紙の評価意義、ユニット全体の研究の進捗状況の評価、格段に優れている点はどこか、などについて、専門知識を生かした討議が行われた。

(5) 講評

これまでの説明と質疑応答を踏まえて、評価委員長はじめ外部評価委員、内部評価委員全員より、触媒化学融合研究センターの現状と将来に対する講評が行われた。今後の触媒研究に対する期待が述べられた。

5. 出席者

[外部評価委員]

関口 章 筑波大学 数理解物質系 化学域 教授 (評価委員長)
小藤 浩恭 味の素株式会社 バイオファイン事業本部 化成品部 部長
昇 忠仁 三井化学株式会社 R&D戦略室 主席部員

[内部評価委員]

竹内 浩士 評価部 首席評価役
永壽 伴章 評価部 首席評価役

[研究ユニット：触媒化学融合研究センター]

佐藤 一彦 研究センター長／革新的酸化チーム長
浅川 真澄 副研究センター長
田村 正則 総括研究主幹
島田 茂 ケイ素化学チーム長
富永 健一 官能基変換チーム長
安田 弘之 触媒固定化設計チーム長
韓 立彪 ヘテロ原子化学チーム長
今 喜裕 革新的酸化チーム 主任研究員

[研究統括・副研究統括・研究企画室長]

小林 哲彦 環境・エネルギー分野 研究統括
四元 弘毅 環境・エネルギー分野 副研究統括
吉田 郵司 環境・エネルギー分野 研究企画室長

[オブザーバー]

花岡 隆昌 コンパクト化学システム研究センター 研究センター長
角田 達朗 コンパクト化学システム研究センター 副研究センター長
北本 大 環境化学技術研究部門 研究部門長
榊 啓二 環境化学技術研究部門 副研究部門長
片岡 祥 環境・エネルギー分野研究企画室 企画主幹
泉 和雄 イノベーション推進本部 連携主幹

清水 政男 触媒化学融合研究センター 研究主幹
崔 準哲 触媒化学融合研究センター 主任研究員
今野 英雄 触媒化学融合研究センター 主任研究員
中島 裕美子 触媒化学融合研究センター 主任研究員
五十嵐 正安 触媒化学融合研究センター 主任研究員
根本 耕司 触媒化学融合研究センター 研究員
田中 真司 触媒化学融合研究センター 研究員
菅澤 由羽 第五研究業務推進部 職員 (ユニット支援担当)

[事務局：評価部]

遠藤 秀典 次長
中村 徳幸 審議役
中山 一彦 評価企画室 室長

村瀬 至生	研究評価推進室 総括主幹
水野 耕平	研究評価推進室 総括主幹
平栗 洋一	研究評価推進室 総括主幹
大石 晃広	研究評価推進室 主幹

6. 配布資料

資料1：議事次第

資料2：出席予定者

資料3：座席表

資料4：研究ユニット評価 第3期中期目標達成状況評価 ー基本的考え方及び実施内容・方法ー

資料5：研究ユニット評価資料

触媒化学融合研究センター 研究ユニット説明資料

第3期中期計画達成状況の自己点検用紙（評価委員のみ）

産総研評価情報システム利用ガイド（評価委員のみ）

評価委員メモ用紙（評価委員のみ）